

# ■令和6年度音楽学部学校推薦型選抜・総合型選抜 実技試験及び音楽の基礎的能力試験 試験内容及び課題曲

## 1. 実技試験課題曲

### I. 声楽専攻

演奏時間6分程度の自由曲（任意の曲）

- (1) 演奏曲目は複数になっても構いませんが、演奏時間の合計が6分程度になるようにしてください。5分未満の場合は失格になることがあります。
- (2) 暗譜で演奏してください。
- (3) アリアは原則として、原調、原語で演奏してください。
- (4) 演奏部分を当日指定することがあります。
- (5) 時間の都合により演奏をカットする場合があります。
- (6) 伴奏者は本学で用意します。

### II. 器楽専攻（弦楽器コース）

器楽専攻弦楽器コース 共通事項

- (1) 繰り返しなしで暗譜にて演奏してください。
- (2) 課題曲・自由曲ともに、伴奏なしで演奏してください。
- (3) 時間の都合により演奏をカットする場合があります。
- (4) ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロの課題曲(b)については番号を、ヴァイオリン、ヴィオラの課題曲(c)については曲名を、自由曲については作曲者名と曲名を、弦楽器提出用紙に**欧文で記入**してください。

#### ○ヴァイオリン

- (1) 課題曲
  - (a) Carl Flesch: Scale System より E-dur  
No. 5 全部、No. 6（1～4小節）、No. 7（1～4小節）、No. 8（1～4小節）  
リズムとスラーはC-durに準じます。（重音は8つずつのスラー）
  - (b) N. Paganini: 24 Capricci Op. 1 より任意の1曲。
  - (c) 下記2曲のうち1曲を選択して演奏してください。  
J. S. Bach: Partita für Violine solo Nr. 1 BWV1002 より Sarabanda  
(Double は含まない)  
J. S. Bach: Sonate für Violine solo Nr. 2 BWV1003 より Grave
- (2) 自由曲  
古典派以降の任意のヴァイオリン協奏曲の第1楽章。カデンツァを含みます。

#### ○ヴィオラ

- (1) 課題曲
  - (a) Carl Flesch: Scale System より任意の調  
No. 5 全部 リズムとスラーは、C-durに準じます。
  - (b) B. Campagnoli: 41 Caprices Op. 22 より任意の1曲
  - (c) J. S. Bach: 6 Suiten für Violoncello solo より BWV1007～1009の任意の楽章。
- (2) 自由曲  
古典派の任意の協奏曲の第1楽章。カデンツァを含みます。

## ○チェロ

### (1) 課題曲

#### (a) J. Loeb: Gammes et Arpèges より D-dur

4 オクターブの音階、4 オクターブの分散3度を4つずつのスラーで。

4 オクターブのアルペッジョを3つずつのスラーで。

2 オクターブの3度重音、2 オクターブの6度重音を2つずつスラーで。

#### (b) J. L. Duport: Studies for Cello より任意の1曲

### (2) 自由曲

古典派以降の任意のチェロ協奏曲の第1楽章。カデンツァを含みます。

## ○コントラバス

弦楽器提出用紙の楽器借用希望欄の希望の有無に○を付けてください。

### (1) 課題曲 (a)、(b) 共にオーケストラチューニングで演奏してください。

#### (a) 音階 G-dur 2オクターブ 譜例参照

譜例

The image shows a musical score for double bass in G major, 2 octaves. It consists of five staves of music. The first staff is in common time (C) and shows the beginning of the scale with a fermata on the first note. The second staff continues the scale. The third staff shows the scale in 6/8 time. The fourth and fifth staves continue the scale in 6/8 time, with various articulations and slurs. The key signature is one sharp (F#) and the time signature changes from common time to 6/8.

#### (b) J. Hrabě: 86 Etüden より Nr. 7

### (2) 任意の自由曲

## ○ハープ

ハープの受験者は、本学で用意した楽器で演奏してください。楽器の持込は不可。

### (1) 課題曲

#### (a) R. N. C. Bochsa: Célèbres Etudes pour la Harpe

Cinquante Etudes Op. 34 2<sup>ème</sup> Livre より No. 39 と No. 40

#### (b) G. F. Handel: Harp Concerto in B flat major Op. 4 No. 6 HWV294

全楽章 (Grandjany 版)

### (2) 自由曲はありません。

### Ⅲ. 器楽専攻（管打楽器コース）

伴奏者は本学で用意します。演奏の直前に伴奏者と 30 秒程度の打ち合わせができます。

#### ○フルート

- (1) A. B. Fürstenau: 24 Studies (Bouquet des Tons) Op. 125 より  
No. 10, 13 から当日指定します。
  - (2) W. A. Mozart: Concerto in G major K. 313 より第 1、第 2 楽章  
両楽章ともにカデンツァなし。演奏範囲は、当日指定します。
- (1)、(2)いずれも版の指定はしません。また、暗譜の必要はありません。

#### ○オーボエ

下記より当日指定します。

- (1) W. Ferling: 48 Etudes Op. 31 より No. 1~18  
G. Ph. Telemann: Twelve Fantasias for Flute without Bass TWV40: 2-13 より No. 2, 3, 6
  - (2) W. A. Mozart: Oboe Concerto in C K. 314 より第 1 楽章（カデンツァ無し）
- (1)、(2)いずれも版の指定はしません。また、暗譜の必要はありません。

#### ○クラリネット

- (1) E. Cavallini: 30 Capricci per Clarinetto (Ricordi 版) より  
No. 19, 22 から当日指定します。繰り返しなしで演奏してください。
  - (2) E. Bozza: Fantasie Italienne pour Clarinette et Piano (Leduc 版)
- (1)、(2)いずれも暗譜の必要はありません。

#### ○ファゴット（バスーン）

- (1) J. Weissenborn: Bassoon Studies for Advanced Pupils Op. 8 vol. 2 より  
No. 20, 21, 23, 29 の中から 2 曲を当日指定します。
  - (2) G. Ph. Telemann: Sonata in F minor TWV41: f1 第 1、第 2 楽章  
繰り返しなしで演奏してください。
- (1)、(2)いずれも版の指定はしません。また、暗譜の必要はありません。

#### ○サクソフォーン

- (1) 音階  
譜例の形の音階を各調（♭は 6 つ、♯は 5 つまで）より当日指定します。  
テンポは 4 分音符 = ca. 100 とし、アーティキュレーションは、当日指定します。

譜例



- (2) W. Ferling: 48 Etudes より  
No. 5 と 6、No. 11 と 12、No. 13 と 14、No. 17 と 18、No. 19 と 20、No. 25 と 26、  
No. 27 と 28、No. 29 と 30、No. 31 と 32 のいずれかを当日指定します。  
版の指定はしません。
  - (3) Roger Boutry: Divertiment pour Saxophone Alto et Orchestre a Cordes ou Piano (Leduc 版)
- (1)は暗譜で演奏してください。(2)、(3)は暗譜の必要はありません。

### ○ホルン

- (1) 音階 長調と短調ひとつずつを当日指定します。  
2 オクターブを任意の形で、暗譜で演奏してください。
- (2) W. A. Mozart: Konzert für Horn Nr. 4 K. 495 (Bärenreiter 版) より  
第1楽章 カデンツァなし  
暗譜の必要はありません。

### ○トランペット

- (1) 音階 J. B. Arban: Complete Grand Method (ISM Collection 全音楽譜出版社)  
65～81 ページの 4、19、25、31、38、42、43、44、47、53、59、65、70～81 の中より  
当日指定します。暗譜の必要はありません。
- (2) T. Charlier: Solo de Concours (Schott 版)  
暗譜の必要はありません。

### ○トロンボーン

- (1) 音階 長調と短調ひとつずつを当日指定します。  
2 オクターブを任意の形で、暗譜で演奏してください。
- (2) 下記の選択課題曲 5 曲より 1 曲を選択し、演奏して下さい。また、選択した曲は番号及び曲名を提出用紙に記入してください。演奏を途中でカットする場合があります。暗譜の必要はありません。
  - ① F. David: Concertino in Eb Op. 4 より第1楽章、第2楽章 (Zimmermann 版)
  - ② E. Sachse: Concertino in Bb (International Music Company 版)
  - ③ E. Paudert: Berühmte Arie (Simrock 版)
  - ④ E. Bozza: Ballade Op. 62 (Leduc 版)
  - ⑤ J. G. Ropartz: Pièce en Mi-Bémol Mineur (Leduc 版)

### ○バストロンボーン

- (1) 音階 長調と短調ひとつずつを当日指定します。  
2 オクターブを任意の形で、暗譜で演奏してください。
- (2) 下記の選択課題曲 5 曲より 1 曲を選択し、演奏して下さい。また、選択した曲は番号及び曲名を提出用紙に記入してください。演奏を途中でカットする場合があります。暗譜の必要はありません。
  - ① F. David: Concerto (Concertino) in Bb for Bass Trombone より第1楽章、第2楽章  
(Zimmermann 版)
  - ② E. Sachse: Concerto (Concertino) in F for Bass Trombone (Zimmermann 版)
  - ③ Alexey Lebedev: Concerto No. 1 (Hofmeister 版)
  - ④ E. Bozza: New Orleans (Leduc 版)
  - ⑤ G. Ph. Telemann: Sonata in F minor TWV41: f1 (International Music Company 版)

## ○ユーフォニアム

- (1) 音階 長調と短調ひとつずつを当日指定します。  
2 オクターブを任意の形で、暗譜で演奏してください。
- (2) J. Demersseman: Grande fantaisie sur Don Juan de W. A. Mozart (Billaudot 版)  
繰り返しなしで演奏してください。暗譜の必要はありません。

## ○チューバ

C 管か B♭ 管を使用してください。

- (1) 音階 長調と短調ひとつずつを当日指定します。  
2 オクターブを任意の形で、暗譜で演奏してください。
- (2) Alexey Lebedev: Concerto No. 1 for Tuba and Orchestra (Hofmeister 版)  
暗譜の必要はありません。

## ○パーカッション

スネアドラム及びスタンドは各自持参したものを、ティンパニ及びマリimbaは本学の楽器を使用してください。演奏を途中でカットする場合があります。全ての楽譜は各自が用意してください。全て暗譜の必要はありません。

### スネアドラム

- (1) All-American Drummer (Ludwig Masters 版) より  
Wilcoxon's 132<sup>nd</sup>  
繰り返しなしで演奏してください。
- (2) Heinrich Knauer: Kleine Trommel Schule (Hofmeister 版) より 25 番

### ティンパニ

- (1) G. F. Händel: Der Messias HWV56 より Hallelujah (ピアノ伴奏付き)  
ピアノ伴奏譜は Breitkopf 版 (Edition Breitkopf 2419)を使用

### マリimba

- (1) Morris Goldenberg: Modern School for Xylophone, Marimba, Vibraphone  
Musical Interpretations and Editing by Anthony J. Cirone (Alfred 版) より  
39 ETUDES V (繰り返しなし)

## ○マリimba

スネアドラム及びスタンドは各自持参したものを、マリimbaは本学の楽器を使用してください。演奏を途中でカットする場合があります。

### スネアドラム

- (1) [楽譜A] (次ページ参照) を演奏してください。暗譜の必要はありません。

**マリмба**

(1) Gordon Stout: Two Mexican Dances for Marimba より 1 番

繰り返しなしで演奏してください。

(2) C. O. Musser: Etude Op. 11 No. 4

(3) C. O. Musser: Etude Op. 6 No. 8

(1)、(2)、(3)いずれも暗譜で演奏してください。また、版の指定はしません。

**(A)**

snare on  $\text{8}$

5 str. 9 str. 9 str. 11 str. 11 str. Single Paradiddle Double Ratamacue

*f*

R R L L R R LLR R LLR R L R L 3 R 3

5 10str. 10str. Single Stroke Flamacue

R LLR L R LLR L R

8 snare off  $\text{♩}=80$  Double Stroke

*mf*

R R L L R R L L 3 R R L L R R L L 3 R R L L R R L L

11

R R LL R R LL R R LL R R LL R R LL R R LL R R LL R R LL R R LL

13

R R L L R R L L R R L L R R L L R R L L R R L L R R L L R R L L R R L L

14 Single Stroke Closed Roll

*mf mp p*

R L R L R L R L R L R L R L R L R L R L R L R L R

18

## 2. 音楽の基礎的能力試験

### ・ピアノ

作曲専攻音楽学コース、声楽専攻、器楽専攻弦楽器コース・管打楽器コースの志願者に課します。

音階：Hanon No. 39 より、

- ① C-Dur と a-moll
- ② G-Dur と e-moll
- ③ D-Dur と h-moll
- ④ A-Dur と fis-moll
- ⑤ F-Dur と d-moll
- ⑥ B-Dur と g-moll
- ⑦ Es-Dur と c-moll

上記①～⑦の中から当日指定します。暗譜で演奏してください。

(注) 長調の音階は繰り返しなし。短調の音階は和声的短音階を1回弾いた後、続けて旋律的短音階を1回弾き、終止形をつけて終わる。

### ・ソルフェージュ

作曲専攻音楽学コース、器楽専攻弦楽器コース・管打楽器コースの志願者に課します。

#### 新曲視唱

歌詞を伴わない初見視唱1題

#### 聴音

単旋律課題1題

4声体和声課題1題 (器楽専攻弦楽器コースのみ)

### ・楽典

作曲専攻音楽学コース、器楽専攻弦楽器コース・管打楽器コースの志願者に課します。

所要時間は40分程度。

音楽の学習に必要な基礎知識一般

■令和6年度学校推薦型選抜・総合型選抜 試験問題

I. 器楽曲作曲（作曲専攻作曲コース）

次の2つのモチーフのうち、どちらかをうい器楽曲を作曲しなさい。  
テンポ、強弱、音域、形式および楽器編成は自由。



☆注 長さは自由

II. 音楽学の基礎的能力試験（作曲専攻音楽学コース）

【試験問題】

1. 下線部を訳してください。

(英文省略) ※

出典：John Spitzer and Neal Zaslaw. *The Birth of the Orchestra: History of an Institution, 1650-1815*. New York: Oxford University Press, 2004.

2. 別紙の文章を読んで、次の問いに答えてください。

(別紙省略) ※

筆者は、ピアノはどのような楽器だと述べていますか？説明してください。

(文字数の制限はありません。)

出典：西原稔『ピアノの誕生・増補版』（青弓社，2013年）

【出題の意図】

学部における音楽学研究に必要な、外国語の能力および、読解力、論述力を備えているかを問う。

※本学管理棟3階 入試課において閲覧できます。

(閲覧時間 平日午前9時から午後5時まで)



### Ⅲ. 楽典(作曲専攻音楽学コース、器楽専攻弦楽器コース・管打楽器コース)

#### 【試験問題】

別紙の譜例、弦楽合奏のための作品(グリーグ作曲《ホルベルク組曲》より〈II. サラバンド〉)を見て、以下の問いに答えなさい。(なお譜例は試験問題に適するよう、記号の省略や段数の変更ほか、原譜より一部変更している。)

- ④から⑤の四角で囲まれた音を同時に鳴らした時の和音の種類(例:「長三和音」等)と転回形(例:「基本形」「第1転回形」等)を答えなさい。
- (a)から(e)の音程を答えなさい。ただし、複音程は単音程に直して答えること。
- (a)から(e)の音程(単音程)の転回音程を、(f)から(j)の中から選んで記号で答えなさい。
- この曲の冒頭の $\boxed{\text{あ}}$ に記すテンポ表記として適切なものを以下から選び記号で答えなさい。

(1) Vivace	(2) Allegro	(3) Andante	(4) a tempo	(5) Tempo di Marcia
------------	-------------	-------------	-------------	---------------------

- 13小節目から16小節目までのチェロの上声部(Soloのパート)を、
  - ①テノール譜表上に書き改めなさい(なお、調号は書き入れ、スラー、強弱記号、アクセントなどは省略して書くこと)。
  - ②増4度低く移調した楽譜を、調号を用いず臨時記号を用いて低音部譜表上に書きなさい(なお、スラー、強弱記号、アクセントなどは省略して書くこと)。
- この作品の作曲者であるグリーグが生まれた国と、彼が作曲した曲を以下からそれぞれ選んで答えなさい。

国	(1) デンマーク (2) スウェーデン (3) フィンランド (4) ノルウェー
曲名	(1) 『フィンランディア』 (2) 『死の舞踏』 (3) 『ペールギュント』 (4) 『夏の夜の夢』

- 譜例の $\textcircled{\times}$  $\textcircled{\text{y}}$  $\textcircled{\text{z}}$ について、それぞれ何調と考えられるか、日本語で答えなさい。  
また、冒頭の調からみた $\textcircled{\times}$  $\textcircled{\text{y}}$  $\textcircled{\text{z}}$ それぞれの関係調(「属調」等)を答えなさい。いくつかの調を経由する場合は最短で答えること。
- $\boxed{\text{い}}$ の異名同音を主音とする和声短音階の上行形をソプラノ譜表上に臨時記号を用いて主音から主音まで全音符で書きなさい。
- $\textcircled{\text{e}}$ の和音をII度の和音とする調の属調の同主調の音階の上行形を、アルト譜表上に臨時記号を用いて主音から主音まで全音符で書きなさい。なお、解答が短音階の場合には旋律短音階で答えること。

[譜例]

(注) コントラバスの音は、書かれている音よりも1オクターブ低く鳴ります。

あ (♩=42)

Violino I

Violino II

Viola

Violonello

Contrabasso

6

Un poco mosso

Vn. I

Vn. II

Va

Vc.

Cb

11

Vn. I

Vn. II

Va

Vc.

Cb

16

Vn. I

Vn. II

Va

Vc.

Cb

[解答]

1.

	Ⓐ	Ⓑ	Ⓒ	Ⓓ	Ⓔ
和音の種類	短七の和音	属七の和音	短三和音	減三和音	長三和音
転回形	第3転回形	第3転回形	第1転回形	第1転回形	基本形

2.

(a)	短6度	(b)	増5度	(c)	増4度	(d)	短3度	(e)	短2度
-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----

3.

(a)	(g)	(b)	(j)	(c)	(i)	(d)	(h)	(e)	(f)
-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----

4.

(3)
-----

5.

①



②



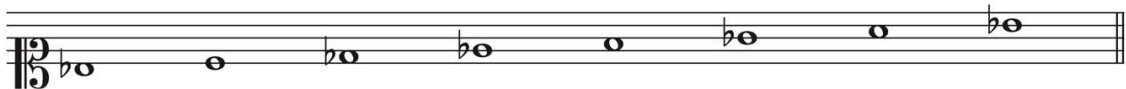
6.

①	(4)	②	(3)
---	-----	---	-----

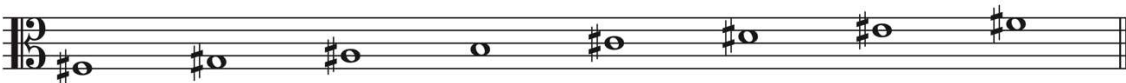
7.

調名	ⓧ	ホ短調	Ⓨ	ハ長調	Ⓩ	イ短調
関係調	ⓧ	平行調	Ⓨ	下屬調	Ⓩ	平行調の下屬調 または 下屬調の平行調

8.



9.



IV. 聴音

・旋律（作曲専攻音楽学コース、器楽専攻弦楽器コース・管打楽器コース）

（主音及び主和音を与える。小節数、拍子、調性の指示は有り。テンポの指示は無し。20秒間隔で、通奏1回の後、4小節ごとに4回の演奏を行う。4回目は次の4小節を続けて演奏し、最後に通奏を1回行う。演奏終了後1分間の時間を与える。）

・四声（器楽専攻弦楽器コース）

（最初に主音を与える。小節数、拍子、調性の指示は有り。テンポの指示は無し。20秒間隔で、通奏7回の演奏を行う。演奏終了後1分間の時間を与える。）

### V. 新曲視唱（作曲専攻音楽学コース、器楽専攻弦楽器コース・管打楽器コース）

（予見時間は1分30秒。主和音及び開始音を与える。）

**Moderato**

The musical score is written on five staves in 4/4 time. The first staff begins with a mezzo-piano (*mp*) dynamic and a tempo marking of **Moderato**. The second staff includes markings for *poco rit.* and *p*. The third staff includes markings for *cresc.*, *mf*, *marcato*, and *f*. The fourth staff includes markings for *mf* and *mp*. The fifth staff ends with a *poco smorz.* marking.